

2009年7月10日

ピレリ・スター・ドライバー インタビュー

出席者

川名 賢 (ピレリ・スター・ドライバー 登録選手)

司会： 川名選手はピレリ・スター・プログラムに挑戦しようとしたきっかけは？

川名： 昔からモータースポーツが好きで、ラリーを始めてからWRCに出たいと思ったのですが、自力でチャンスを掴むのは難しく、色々調べていましたらピレリ・スター・ドライバーがありまして、これはもうチャンスだと思い、今回エントリーさせていただきました。

司会： ピレリ・スター・ドライバーは全世界の若いドライバーが挑戦していて、すでに4人のドライバーがWRCに参戦していますが、その中に自分にとってのライバルはいますか？

川名： いえ、特にライバルという方はなくて、完全に自分自身の挑戦です。

司会： 自分との戦いということですか？

川名： そうです、はい。

司会： もし、ピレリ・スター・ドライバーとしてWRCで走ることになったら、ドライバーとしての目的ってありますか？ここまで行きたい、これが目標とか。

川名： やはりまずWRCに出たいというのが1つの目的だったので、それを果たしたいです。そのチャンスが与えられたなら、現在トップの選手達の中に食い込むような選手になりたいと考えています。

司会： 今回のラリーですが、トップで走っている田口選手、新井選手、またクロッカー選手といった強い選手達が出場しています。新井選手は2度の世界チャンピオンといった成績がありますが、川名選手の今回の目標はなんでしょうか？この程度の順位であればよいというのがありますか？それとも優勝を狙っていきますか？

川名： やはり優勝するというのは難しいことと思っているんですけど、去年ラリー北海道に出場させていただいて、今回は道にも慣れていきますし、車もエンジンが新しくなっています。ラリーは自分との戦いで、結果は最後からついてくると考えています。1つでも順位を上げられるように走りたいと思っています。

司会： 最後の質問になりますが、このピレリのスタードライバの魅力はなんですか？

川名： 故郷でWRCに出ることが出来るということが最大の魅力ですね。

メディアから質問： 去年と今年の川名さんの戦歴と今年のこれからの予定を教えてください。

川名： ラリー自体はあまり実は戦歴がなく、APRCのような国際選手権に出たのは去年が初めてで、今年が2回目です。一昨年は東日本戦や地区戦に出ている、2年前が初めてラリーに出させていただいた年になります。その前は鈴鹿のレーシングスクールでフォーミュラをかじっていたくらいです。今年はラリー北海道1つに絞って準備をしてきました。